



昨年の
りんごについて



お言葉

今年の
お米について



お言葉

昨年お送りしたリンゴの中に、満足のない物が混じっていたのではないかと、感じております。

9月後半〜10月間の長雨で、10月収穫の物には、水っぽかったり早々にボケたりと、幸に無い傾向が見られました。選果の際に見抜けなかった物をお送りしてしまっていたら大変申し訳ありません。また、サンふじについては、「届いてすぐ食べたのに、何だか古い感じだった」というお客様のお話を伺った時は、あまりに思いがけなくて、理由もわかりませんでした。が、例年にはない11月中旬にいきなりの霜寒と降雪という期があり、その時、樹上で凍った果実が完全には解凍されない内に収穫されてしまったのかも知れないと、後で思いました。(樹上で完全に解けていれば数日は凍って大丈夫なのです。)

同時期にお送りしたお客様には、こちらからお問合せもしたのですが、全てのお客様への対応が適いつかず、この辺面でお詫びでどうかご容赦くださいますよう。

天候不順への完全な対応は難しく、文字通り「お天達のみ」ですが、もっと慎重に、出来ることを見極めるべく、勉強を続けたいと思っておりますので、今後ともどうぞお見捨てなく、恥づ、ご見捨てくださいます様、心からお願ひ申し上げます。

リンゴの無農薬は今のところ無理だけど、一年物の米や大豆なら…とこれまで11年間、農薬を使わない米作りを続けてきました。

稲の病気に対しては、昔時代からの稲穂(開張を広げる)ことで大丈夫のようです。残った問題は除草剤後に取り付いて羽を振らせる害虫のため、格付くのが遅れるためか、雑草に遅れを取り、機械的な除草が効率よくできないことでした。そこで除草は人の手で〜というより除草剤(下図)を撒いた上でやるのが一番ということでも落ちついておりました。

けれど昨年から、田んぼ主任の立場にガクが来て、この人力除草がかなりの原因になっているのでは気づきました。彼の足腰も完治しておらず、他のよい除草方法もすぐには見つけれませんでしたので、たいへん無念ではありますが、とりあえず今年は無農薬はお休みさせていただくことになりました。前年の殺菌・生剤一割と、田植え直後の除草剤を使っております。どうぞご了承くださいませ。



お言葉 2017年ごあいさつ

TEL 0265 73 73



TEL 0265(83)1674 FAX 0265(96)0680 HP www.yoshizumi-noen.com

代表住所 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村3180-4 e-mail info@yoshizumi-noen.com

ご予約受付 9:30-4:31 長野県朝日町南伊豆001 善積農園予約受付係

定休日 土・日・祝日・2017年8月17〜18日(休業の日は休日を設けず、随時行います)

【お願ひ】受付スタート直後(8月末頃まで)は集中のご注文をいただくことが多く、お返事が遅延で3営業日程度かかる場合がございます。お待たせするかも知れませんが、お許し下さい。

【出荷情報】8/19(土)-9/23(土)ヒルズマルシェ(汽本木) 全国の農家さんと一緒にブースで出店します。出店場所はHPでご確認ください。